

ネットワークの所有権を確認するためにドキュメントが必要な場合のトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[必要な文書](#)

はじめに

このドキュメントでは、ネットワークを登録しようとしているが、エラーが発生した場合、またはネットワーク登録の所有権を確認するためにCisco Umbrellaサポートからドキュメントの提供を求められた場合に必要な作業について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

ネットワークIDを追加しようとする、次のいずれかのエラーが表示されます。

「ネットワークはすでに存在します。」

「ネットワークは既存のクローズドネットワークのサブネットである。」

これらのエラーは、追加しようとしているネットワークがすでに別のUmbrellaカスタマーに登録されている場合に発生します。これらのエラーが表示された場合は、サポートにお問い合わせください。

必要な文書

IPアドレスによっては、Cisco Umbrellaサポートでネットワークの所有証明が必要になる場合があります。

許容される文書の形式は次のとおりです。

- IPアドレスが割り当てられていることを示すISPからの手紙。ISP文字に反映されているIPアドレスは、登録しようとしているネットワークと一致している必要があります。
- 登録しようとしているアドレスが割り当てられていることを確認する、ISPのカスタマーサービス部門からの最初の電子メール。
- アドレスが割り当てられていることを示す、ISPからの最近の請求書。登録しようとしているIPアドレスが請求書に記載されている必要があります。

リストに記載されているどのドキュメントも提供できない場合は、組織でIPアドレスを登録できない可能性があります。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。